

長野市ため池ハザードマップ

堂沢池・よねり池・ひょうたん池・山の神池・若槻大池・かねつき堂池

ハザードマップの使い方

ハザードマップがあるだけでは、『いざ避難!』という時に円滑に避難できない可能性があります。ハザードマップに書いてある情報を参考にして、各自が災害へ備えをしてください。

また、このハザードマップに、「自分が知っておくべき危険箇所」、「我が家の避難場所」、「誰に連絡するか?」などの自分に必要な情報を書き込んで、【あなたのためのハザードマップ】を作成してください。

わが家の防災メモ

家族や親戚、ご近所の方などと話し合い、避難する場所を決め、連絡先等を書き込み、万が一の災害に備えましょう。
また、離ればなれになった場合を考えて、集合場所も決めておきましょう。

わが家の避難場所 (2箇所以上)	名称	
	名称	
	名称	
離ればなれになった時の集合場所	名称	連絡方法
緊急時の連絡先	名称	☎
地域の連絡先	名称	☎
一緒に避難する人	住所	電話番号

災害用伝言ダイヤル『171』

大規模な災害により電話がつながりにくくなった場合、安否確認を行うための『災害用伝言ダイヤル』が開設されます。(平常時は利用できません)

伝言の録音方法

171 にダイヤル

1 をダイヤル

自分の電話番号
(市外局番から)

伝言を入れる
※1件あたり30秒以内

伝言の再生方法

171 にダイヤル

2 をダイヤル

相手の電話番号
(市外局番から)

伝言を聞く

▶被災者の方
自宅の電話番号、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号をダイヤル
(被災者の方は積極的に安否情報を発信してください。)

▶被災地以外の方
連絡を取りたい被災地の方の電話番号をダイヤル

体験利用提供日

下記日程で「171」の体験利用ができます。

- 毎月1日、15日
- 正月三が日(1月1日～1月3日)
- 防災週間(8月30日～9月5日)
- 防災とボランティア週間(1月15日～1月21日)

災害用伝言板

大規模な災害が発生した時に、各携帯電話会社が提供する『災害用伝言板』が開設されます。登録された伝言は、インターネット接続が可能なパソコンや他社の携帯電話からも確認できます。

- NTTドコモ ▶ <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>
- au ▶ <http://dengon.ezweb.ne.jp/>
- ソフトバンク ▶ <http://dengon.softbank.ne.jp/>



長野市ため池
ハザードマップ

【発行】 2021年5月
長野市農林部森林農地整備課
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
TEL:026-224-5039 FAX:026-224-7812
E-mail: shinnou@city.nagano.lg.jp

ため池決壊の種類と現象

ため池決壊は、大きな破壊力を持つ災害ですが、発生時刻を正確に予測することが難しい現象です。ため池の決壊パターン・現象を確認して、決壊の危険を察知したら、速やかに避難してください。

①大雨時前兆現象

決壊のパターン	堤体で起きている現象
浸透破壊	堤体が痛んでくると、水位が上がるたびに水圧が掛かり、水みち*が出来る事で決壊につながります。普段、水が上らない上部は、ネズミ穴などが多く、大雨時の水位上昇で水みちになります。
すべり破壊	堤体全体に水が浸透して、堤体内の強度が弱まり、法面にすべりが発生します。
越流破壊	豪雨により流入量が増し、排水が間に合わないと、堤体を越えて溢れます。その時に堤体が浸食され、決壊に至ります。

*水みち: 堤体内の水が流れて漏水の原因となる経路

もし、ため池決壊前兆現象を発見したら?

- 警察もしくは消防に連絡する。
【警察:110番】【消防119番】
【市役所、最寄りの支所】
- 浸水想定区域の外へ移動する。
- 避難所へ避難する。

②地震時前兆現象

地震により堤体が決壊あるいは損傷し、水をせき止められなくなり決壊に至ります。

地震後の状況	堤体損傷の程度
クラック(亀裂)	堤体に生じたクラック(亀裂)はそのまま水みちになります。特に堤体の上下流方向に生じたクラックは注意が必要です。 上下方向のクラック
沈下	柔らかい地盤で発生します。堤体の形状を保つ場合は軽微ですが、クラックが発生したり法面にはみが出る場合は重傷といえます。
斜面崩壊	堤体内部に異常はなく、すぐに決壊には至りませんが、崩壊が全体に及ぶ場合には注意が必要です。一部の崩壊であっても、全体に広がったり内部が変形している場合もありますので注意してください。
斜面すべり	法面の損傷が大きい場合には、大きな規模で、すべりが発生します。すべりの前兆としてクラックが発生することもあります。
崩壊	堤体などの損傷程度が大きく、決壊に至る可能性が大きく危険な状態です。

みんなで災害を未然に防ぎましょう!

日常管理

- 堤体の草刈を定期的に行い、ため池の面に亀裂がないか、漏水が無い確認しましょう。
- 余水吐周辺の清掃を行います。(大雨時にここが閉塞すると危険です。)
- 年に1回はため池栓を抜き、ため池を空にして通常点検出来ない部分を確認しましょう。

緊急対応

- 台風などの大雨で、水位の上昇が予想される場合は、ため池栓を抜き水位を下げましょう。
- 決壊の恐れがある事象を確認した場合には、「長野市」に直ちに連絡しましょう。

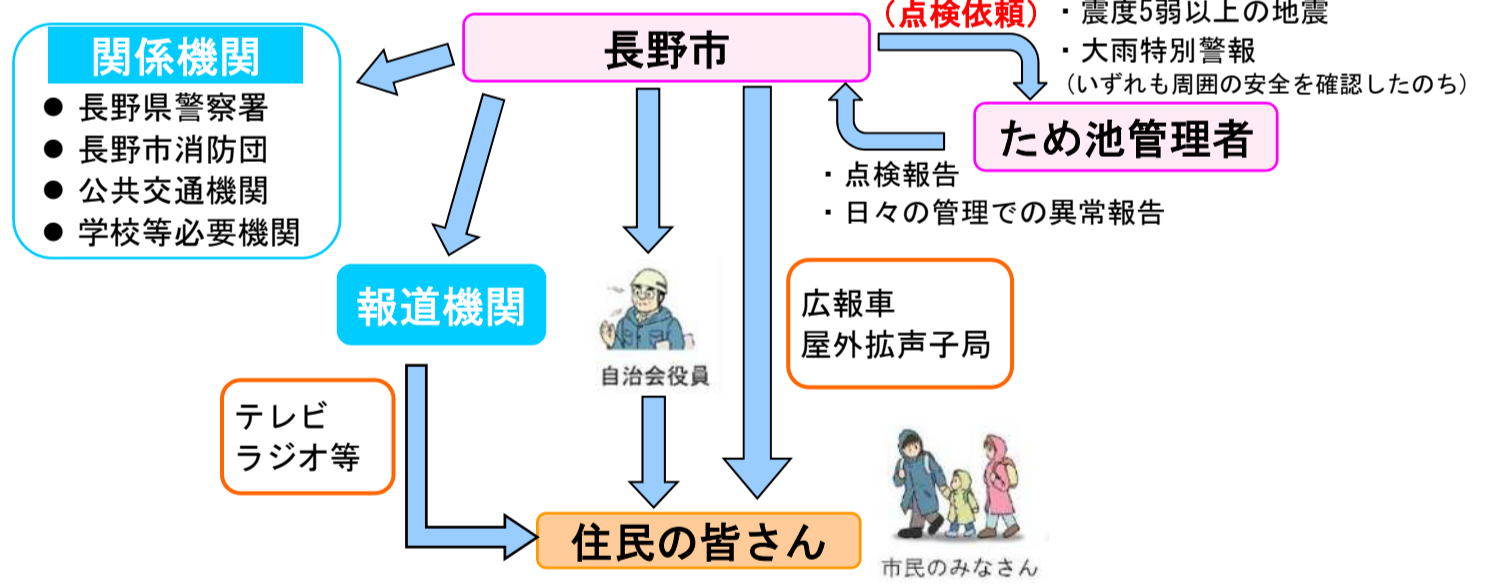
非常持出品

家族や地域の人たちと防災について話し合い、いざという時のために日ごろから備えておきましょう。

<p>非常食品</p> <ul style="list-style-type: none"> 口食料(チョコレート・クラッカー・缶詰・レトルト食品など) 口飲料水 各ご家庭の状況により必要なもの(乳幼児向けの粉ミルクなど) 	<p>衣類・生活用品</p> <ul style="list-style-type: none"> 衣類(下着・上着・靴下など) タオル ティッシュ・ウェットティッシュ 軍手・雨具・ビニール袋 メガネ・入れ歯 生理用品・紙おむつ など 	<p>応急医療品など</p> <ul style="list-style-type: none"> おばんそうこう・包帯 三角巾 消毒薬・傷薬 目薬 常備薬 健康保険証、処方せんの写し
<p>照明器具</p> <ul style="list-style-type: none"> 口懐中電灯 口予備の電池(多めに用意しておく) ロウソク ライター など 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 携帯ラジオ(FM付き) 帽子(ヘルメット) ナイフ 携帯電話と非常用充電器 現金 筆記用具 など 	<ul style="list-style-type: none"> 男性15kg、女性10kg目安にまとめる。 飲料水と食料は最低3日分、できれば7日分用意する。 1年に1回は点検し、期限のあるものは入れ替える。 1箇所だけでなく車やベランダなど、分散して保管する。 その他、「わが家の家族」に必要なものを用意しておく。

情報伝達経路

長野市では、災害に関する的確な情報を収集・分析し情報提供をします。なお、長野市からの情報より早く災害が発生する可能性もあります。危険を感じたら、早めに避難することを心がけてください。



公的機関一覧

施設名称	所在地	電話番号(026)
長野市若槻支所	大字若槻東条 505-1	296-3908
鶴賀消防署若槻分署	大字若槻東条 1095-1	295-0119
鶴賀消防署柳原分署	大字柳原 2551-1	296-0119
長野中央警察署 東北交番	大字富竹 952-1	295-4545
長野県長野建設事務所	大字南長野南県町686-1	233-5151

避難にあたって

避難所に到着するまでには、多くの危険が潜んでいます。避難にあたっては、まず正確な情報入手し、周辺の様子に注意してください。そして、できる限り危険な場所を避け、ご近所の方と協力して、なるべく早めに避難してください。



<p>早めの避難を心がけましょう</p> <p>浸水してからの自宅外避難は危険です。降雨や河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら、避難勧告を待たずに自主避難を開始してください。</p>	<p>ご近所の方などに声をかけて避難する</p> <p>単独での避難は避け、隣近所に声をかけて避難しましょう。特に高齢者や子ども、病気の人の早期の避難が必要な人たちの避難にも協力してください。</p>
<p>なるべく歩いて避難</p> <p>自動車が水に浸かると動かなくなったり、水圧でドアが開かなくなり大変危険です。また、緊急車両の進行の妨げになります。</p>	<p>河川や用水路には近づかない</p> <p>水位が急激に変わることがあるので、河川や用水路などを避け、なるべく浸水していない場所を通りましょう。</p>